

S & I BANGKOK NEWSLETTER NO.372

2025.8.25

発行責任者 井口 雅文

発 行 S&I International Bangkok Office Co.,Ltd.

TEL +66-2-261-6449、6466

FAX +66-2-261-6419、6379

Address : 23rd Fl r , 253 Sukhumvit 21, Klongtoey Nua, Wattana, Bangkok
10110, Thailand 地図

E-Mail : info@siasia.co.th (総合窓口)

search@siasia.co.th (特許意匠調査)

patent@siasia.co.th (特許)

design@siasia.co.th (意匠)

trademark@siasia.co.th (商標)

S&IWebsite: <http://www.siasia.co.th/jp>

(取材編集協力) [有限会社 S&I JAPAN](#)、地図

〒107-0062 東京都港区南青山 3-8-6 ル・シェール青山 2 階

TEL : 03-3402-0013、FAX : 03-3402-0014

siasia-japan@kym.biglobe.ne.jp

(担当：鈴木秀幹弁理士・井口文絵)

(中島優美子・齋藤絵美 (バンコク事務所))

Copyright © S&I International Bangkok Office Co., Ltd.

社内用・社外用を問わず無断複製(電子的複製を含む)を禁ずる

～事務所より～

～編集者より～

記事目次

[タイ]

～グリコ、戦略的市場の変化を理由にタイでのアイスクリーム販売を停止～

～マレーシア、新たな食品輸入規制を導入へ THB 数十億規模のタイ輸出に打撃の恐れ～

～新薬が FDA に登録予定～

～デンマーク、ディープフェイク悪用から容姿・声・肖像を守る法律を推進～

～東部経済回廊（EEC）の地価が急騰、3 つの外国企業の投資が 2025 年第 1 四半期の売上 THB 470 億（約 2139 億円）を牽引～

～電子商取引開発局（ETDA）、公共被害のリスクがあるオンラインショッピングプラットフォーム 19 社を公表～

～「TISI Watch」の AI、試験運用の成功を受けて危険なオンライン商品を特定～

～タイ、初の分子標的がん治療薬を開発～

～商務省（MOC）、中国の対外貿易機関にタイの地理的表示製品の販促支援を要請～

～成長の鍵としてウェルネスを重視～

～人工知能が違法サイト対策を強化～

～富士フイルム、デジタル分野拡大計画を発表～

[ベトナム]

～偽造ミルク事件が製品品質管理の抜け穴に警鐘～

～粗悪な肥料・農薬製品を断固として排除せよ～

～首相、貿易詐欺・偽造品問題の深刻化に対する原因の厳格な検証を指示～

～偽造機能性食品が消費者の健康を脅かす～

～ベトナム、2025 年韓国・東南アジア著作権フォーラムに参加～

～偽造品との闘いに妥協は許されないと保健大臣～

～タイ、新たな知的財産権執行計画を承認～

～密輸への全国的取り締まり、本物製品に新たな機会を生む～

～ベトナムで中国製キャンディー6 トンを偽装、日本および韓国ブランドと偽る～

～ハノイにおいて複数の偽造および出所不明の医薬品を摘発～

～ナイキ・アディダス・ユニクロの偽造靴下 20 万足を製造および販売した男を逮捕～

～貿易詐欺犯に先んじて行動をと当局に指示～

[インドネシア]

～国家徴収管理機関（LMKN）、著作権使用料徴収で過去最高記録 知的財産総局（DGIP）は制度の透明化と強化を推進～

～インドネシアにおける商標登録の動向、検索プロセスを効率化する AI 技術の活用拡大～

～特許法の改正と製薬業界の独占の可能性～

～知的財産総局（DGIP）、特許公開の重要性を強調～

～ファッション産業がダイナミックに成長 知的財産総局（DGIP）、工業意匠の保護を促進～

～地域産品を保護し、地理的表示を通じて経済を築く～

[マレーシア]

～偽 Harumanis 販売に対し当局が摘発強化～

～保健省（MOH）、昨年押収された未登録医薬品は MYR 3,750 万相当と発表～

～「原産地洗浄」抑制を目的に、原産地証明書の発行を省庁が一元的に管理～

～TikTok Shop とフィリピン知的財産庁（IPOP HL）、世界知的財産の日を記念して商標保護の取り組みを実施～

～新産業マスタープラン 2030 と 2020 年国家自動車政策により、マレーシアの自動車産業が東南アジア第 2 位に –Tengku Zafrul 大臣～

～Melaka 州の知的財産出願が増加～

～医薬品が本物かどうか確認を～

～保健省（MOH）、偽造医薬品の取り締まりを強化～

[ブルナイ]

～データ重視型知的財産戦略に関するワークショップに 80 名が参加～

[フィリピン]

～Pampanga 州で PHP 9,300 万（約 2 億 4200 万円）相当の偽造クロックスを押収～

～Malabon 市で偽造下着会社の幹部逮捕～

～偽造食器用洗剤販売で男を逮捕～

～フィリピンの中東初の自由貿易協定（FTA）、6 月に署名予定～

～農園から玄関先へ、世界的に有名なギマラスマンゴーをオンラインで注文できる方法～

～衣料業者「Guess」、税関局（BOC）と提携 PHP100 億（約 260 億 959 万円）

規模の偽造品押収を受け偽造対策を強化／フィリピン税関局（BOC）と GUESS、偽造対策を強化～

～事務所より～

(372 号を配信します)

2025 年 8 月配信ニュースをお届け致します。

(ホームページ更新のお知らせ)

弊社ホームページ 8 月 25 日付けで更新しました。

<https://www.siasia.co.th/jp/> をご覧ください。

英語版、タイ語版もアップ致しました。(和文ニュースと同期はしていません)

(再信：インドネシア特許法第 20 条での実施報告書について)

昨年 10 月にインドネシア特許法改正が施行されました。[弊所のニュース](#)においても内容を紹介しております。この実施報告書の詳細様式については、未だ現地政府より詳細明らかにされていませんが、弊所の現地提携事務所からの様式情報を入手致しました。詳細は、弊社担当 (S&I Japan) の[鈴木弁理士](#)にお問合せください。

(2025 年 9 月、10 月の祝祭日休業のお知らせ) 9 月の祝祭日はありません。

10 月 13 日及び 23 日は祝祭日です。

～編集者より～

暑中お見舞い申し上げます。という時候の挨拶状をいくつか届いたが、この時節の日本国内は、暑中どころか灼熱の中にあると感じる。欧州でも各地で同様に、[熱波が伝えられている](#)。たまたま友人から最近勧められた本に、「**人類と気候の 10 万年史**」(ブルーバックス、講談社) 中川 毅著 (立命館大学教授) というのがあり、その中には、現時点では地球物理学からみて、寒冷期に向かっているものの、その地域に異常高温が続くと、2 年連続の高温で食物 (特に穀物) 栽培に影響が出ると、文明の危機に発展する可能性がある」と警鐘している。過去の南米マヤ文明の突然の滅亡は、おそらく食物 (特に穀類) の栽培が不作となったのが連続 2 年あったとし

たら、飢餓が深刻な状態になったのではないかと著者は推測している。何故不作が連続したのか。著者は、最大要因は主食となる穀物の種類が極少数だったのが原因ではないかと推測している。文明が高度に発展すれば、当然に経済効率化が求められ、主食となる穀物も定まった少数種のための栽培となり、それが広大な面積で連続的に栽培される。では、この不作の連鎖を回避するには、どうすればよいのか。栽培種、主食穀物の多様化多様化をすべきだと提唱している。これについては、すでに日本では、農水省や[大学、研究機関](#)が[高温耐性のある稲を改良する試験](#)を始めている。稲品種の固定には最低 9 年はかかる。この兵庫県立農林水産技術総合センターのプレゼン資料には最速で開発して令和 7 年 11 月に販売開始とあるが、どうなっているのか。異常気象が続くこの時期に、新たな改良穀物品種の市場出現に大いに期待を寄せ、暑い夜をぐっすり寝たいものである。

日本では、アフリカ開発会議（TICAD）が横浜で 8 月 20-22 日開催され、日本政府がアフリカへの民間投資を呼び込もうとする一大イベントが行われた。知財分野でもアフリカ知財の模倣対策の紹介が行われた模様だが、内容は最もこの分野で進んでいる南アフリカ共和国が際立った程度である。常に私がクライアントに伝えているのは、権利化を判断する基準は、エンフォースメントの可否である。実効性のない国での権利化は無意味だということである。この答が TICAD で得られたのだろうか。エンフォースメントの実例を紹介する会議であってほしかった。

日本政府の投資誘因に向けての無理のある思惑とは、全く離れるが、ASEAN でのミャンマーの動きにも注目をしてもらいたいものである。現在、ミャンマー政府の商標登録件数が 1 万件を超えてきている。商標公告公報は、12000 件以上。弊所においても OA の受領が確実に増えている状況で、中間処理が進んできていると思われる。意匠においてもすでに 188 件の公開（IP Register による）がなされている。まだ、登録が無いものの、順調な推移であろう。実務においてパリ優先権をどのように取り扱うのかの詳細が未知であるものの、このような投資に有望な国こそ、もっと詳細な知的財産情報を政府が発信してほしいものであり、日本政府は情報開

放努力をすべきと思う。ミャンマーでは、今年 12 月 28 日に総選挙を予定している。果たしてその結果は如何に。

今週末には、バンコクで「[日本博](#)」が開かれ、おそらく多くの日系企業がブースを並べるものと思う。日本企業の存在感や如何に。大いに関心を持って来場されたい。

[タイ]

～グリコ、戦略的市場の変化を理由にタイでのアイスクリーム販売を停止～

Glico halts ice cream sales in Thailand, citing strategic market changes

<https://www.nationthailand.com/business/corporate/40052102>

日本の製菓メーカーであるグリコのタイ子会社は、戦略的な理由、市場動向、過去の業績を踏まえ、2025 年末までにタイにおけるアイスクリーム製品の販売を終了すると発表した。過去 10 年間にわたり、特に一部のフレーバーが爆発的な人気を博したことでアイスクリーム事業は一定の支持を得ていたが、新興の地元ブランドやソフトサーブブランドとの競争が激化し、財務実績も 2020 年の純利益 THB 394.58 億（約 1795 億 6855 万円）から 2023 年の純損失 THB 112.94 億（約 514 億円）へ転落し、不安定であった。アイスクリームの販売は終了するものの、グリコの他製品については引き続き販売を継続する方針である。同社は今後、リソースを再配分し、地域における他の成長機会の追求に注力する構えである。

(2025 年 7 月 3 日、ネーションタイランド)

[タイ]

～マレーシア、新たな食品輸入規制を導入へ THB 数十億規模のタイ輸出に打撃の恐れ～

Malaysia set to implement new food import regulations, threatening Thai exports worth billions

<https://www.nationthailand.com/business/trade/40052087>

マレーシアは、輸入食品がマレーシア保健省（Ministry of Health, MOH）の食品安全保証プログラム（Food Safety Assurance Program）の下で認証を受けた工場で製造されることを求める、より厳格な食品安全規制を導入している。これにより、年間 THB 10.9 億（約 49 億 6028 万円）～THB 112 億（約 501 億円）を超えるタイの食品輸出に大きな影響を与える可能性がある。マレーシアの食品規則 1985 年法に基づく新たなカテゴリー「IIB」では、ハザード分析および重要管理点（Hazard Analysis and Critical Control Points, HACCP）、適正製造基準（Good Manufacturing Practice, GMP）、食品安全管理システム（Food Safety Management Systems, FSSM）などの基準への準拠が義務付けられ、輸入品を国内の安全基準に適合させることが求められている。これに伴い、タイの輸出業者は、基準遵守を証明する書類を提出しない場合、商品の受け入れ拒否、法的措置、あるいは工場検査のリスクに直面することとなる。マレーシアはタイの食品輸出における主要市場であるため、当局は企業に対し、これらの変更をコンプライアンス上の課題であると同時に、食品安全基準の向上を通じてグローバル競争力を高める機会と捉え、積極的な準備を行うよう促している。

（2025 年 7 月 3 日、ネーションタイランド）

【タイ】

～新薬 C 型肝炎治療薬ラビダスビルが FDA に登録予定～

New drug to be registered with FDA

<https://www.bangkokpost.com/thailand/general/3062798/new-drug-to-be-registered-with-fda>

政府医薬品機関（Government Pharmaceutical Organisation, GPO）は、C 型肝炎治療薬ラビダスビルのタイ食品医薬品局（Food and Drug Administration, FDA）への登録を申請する方針である。これにより、約 80 万人の患者へのアクセス改善と治療費の大幅な削減を目指している。ラビダスビルは、顧みられない病気の新薬開発イニシアティブ（Drugs for Neglected Diseases initiative, DNDi）および

エジプトの Pharco Pharmaceuticals 社との国際的な協力により開発されたものであり、臨床試験において 95%を超える治癒率を示している。すでにマレーシアで登録されており、世界保健機関（World Health Organization, WHO）の必須医薬品リストにも掲載されている。現在の治療費は THB 250 万（約 1137 万 5 千円）を超えており、ほとんどの患者にとって手の届かない状況にあることから、GPO はラビダスビルの国内生産を計画している。これにより、タイ政府が掲げる 2030 年までの C 型肝炎根絶という目標を支援し、公衆衛生上の負担を軽減するとともに、命を救う医療へのアクセス拡大を図る方針である。

(2025 年 7 月 4 日、バンコク・ポスト)

【タイ】

～デンマーク、ディープフェイク悪用から容姿・声・肖像を守る法律を推進～

Denmark pushes law to protect appearance, voice and likeness from deepfake abuse

<https://www.nationthailand.com/business/tech/40052245>

デンマーク政府は、ディープフェイク技術や AI を活用した身分盗用から個人の顔、声、外見を保護するための画期的な著作権制度改革を提案している。新たな法律は、個人の外見や声に対し著作権に類似した権利を付与し、無断で作成された現実的なディープフェイクコンテンツの削除を要求したり、損害賠償を請求したりする権利を認めるものである。オンラインプラットフォームは、通知を受けた場合、当該コンテンツを削除する義務を負う。ただし、風刺やパロディの場合は例外が認められる。この立法は、個人のプライバシーと尊厳を保護し、誰もがデジタルアイデンティティに対するコントロールを保持することを確認することを目的としている。デンマークは欧州連合（EU）全体で同様の措置を推進し、世界的な先例となる可能性を模索している。

(2025 年 7 月 7 日、ネーションタイランド)

[タイ]

～東部経済回廊（EEC）の地価が急騰、3つの外国企業の投資が2025年第1四半期の売上 THB 470 億（約 2139 億円）を牽引～

EEC land prices soar as 3 foreign investors drive Q1 2025 sales to 47 billion baht

<https://www.nationthailand.com/blogs/business/economy/40052401>

東部経済回廊（Eastern Economic Corridor, EEC）は、急騰する地価と中国、日本、シンガポールからの外国投資の急増を背景に、タイの経済成長を牽引し続けている。不動産情報センター（Real Estate Information Center）の報告によると、2025 年第一四半期（Q1）の不動産販売額は前年同期比 31%増の THB 470 億（約 2139 億円）に達した。高速鉄道の 3 空港接続プロジェクトや U-Tapao 空港の開発など主要なインフラプロジェクトは、一部遅延はあるものの進展しており、2029 年までの完成が見込まれている。Rayong や Chonburi などの県では、産業の移転と住宅需要の増加により土地価格が大幅に上昇している。一方、政府の刺激策は 2025 年を通じて住宅市場の回復と投資の拡大を後押しする見込みである。

（2025 年 7 月 10 日、ネーションタイランド）

[タイ]

～電子商取引開発局（ETDA）、公共被害のリスクがあるオンラインショッピングプラットフォーム 19 社を公表～

ETDA names 19 online shopping platforms as having risks to cause public damage

<https://www.nationthailand.com/business/trade/40052399>

電子商取引開発局（Electronic Transactions Development Agency, ETDA）は、王令に基づき、Shopee、Lazada、Alibaba を含む 19 のオンラインショッピングプラットフォームが公共の安全に潜在的なリスクを及ぼす可能性があると特定し

た。これらのプラットフォームに対し、リスク評価を実施し、予防的及び是正措置を講じるよう求めている。タイ王国政府官報に掲載されたこの指針は、第 20 条デジタルプラットフォームサービス事業に関する勅令への準拠を義務付けており、当該プラットフォームは公共の信頼を損なう可能性があり、財務的または商業的損害を引き起こす運営上のリスクを評価しなければならない。これにより、タイのデジタル市場における消費者の透明性と保護を確保することが求められている。

(2025 年 7 月 10 日、ネーションタイランド)

[タイ]

～「TISI Watch」の AI、試験運用の成功を受けて危険なオンライン商品を特定～

TISI Watch AI flags unsafe online goods after successful trial

<https://www.nationthailand.com/business/trade/40052474>

タイ政府は、AI を活用したシステム「TISI Watch」を立ち上げ、オンラインプラットフォームから非準拠の製品リストを監視及び削除することで、消費者の安全性を向上させ、電子商取引における公正な競争を確保することを目的としている。5 ヶ月間の試験運用は成功し、同システムは特に主要なプラットフォームを対象として、12 万 5,000 件を超える疑わしいリストを検知し、2,800 件を超える製品の削除および 777 件の法的措置をとった。AI は、タイ工業規格協会 (Thai Industrial Standards Institute, TISI) の規制に違反する製品、たとえば安全基準に適合しない玩具、プラスチック容器、モーターサイクル用ヘルメットなどに焦点を当てている。政府は「TISI Watch」を偽造品や偽造ライセンスの検出にも拡大する計画であり、全国的な消費者保護をさらに支援するため、一般からの通報窓口も導入する予定である。

(2025 年 7 月 12 日、ネーションタイランド)

[タイ]

～タイ、初の分子標的がん治療薬を開発～

Thailand produces its first targeted cancer drug

<https://www.nationthailand.com/business/trade/40052661>

タイは、Chulabhorn Krom Phra Srisavangavadhana 王女殿下のご指導の下、国内で初めて開発されたがんの分子標的治療薬「Imcranib 100」を発売し、手頃な価格のがん治療および医薬品自給自足における重要な進展を遂げた。Chulabhorn 王立アカデミーが設立した GMDP PIC/s 認証施設で製造される Imcranib 100 は、チロシンキナーゼ阻害剤として慢性骨髄性白血病や消化器系腫瘍など特定のがんを標的とし、タイの患者における副作用の軽減と治療コストの削減を実現している。これと並行して、タイはタイの研究者によって完全に開発された初の生物学的製剤トラスツズマブ「Herdara」を導入し、国家の医薬品安全保障を強化するとともに、がん治療の将来的なイノベーションの道を開いた。
(2025 年 7 月 12 日、バンコク・ポスト)

[タイ]

～商務省（MOC）、中国の対外貿易機関にタイの地理的表示産品の販促支援を要請～

Commerce Ministry seeks China's foreign trade agency's help to promote Thai GI products

<https://www.nationthailand.com/business/trade/40052661>

タイ商務省（Ministry of Commerce, MOC）の Ekachat Seetavorarat 副事務次官率いる代表団は、中国国際貿易促進委員会（China Council for the Promotion of International Trade, CCPIT）と会合を持ち、ジャスミン米、スイートタマリンド、ドリアンなどタイの地理的表示産品の中国市場での促進支援を求め、中国での登録手続きの迅速化を図った。MOC は、CCPIT 傘下の貿易協会に対し、これらの

製品の輸入及び販売を促すとともに、中国からの現代産業および地方開発への投資も奨励している。さらに、タイは 2025 年 7 月に開催される中国国際サプライチェーン博覧会（China International Supply Chain Expo, CISCE）に初参加し、環境に配慮した農業技術を紹介し、相互の貿易展示会参加を通じてタイと中国の貿易関係の強化を図る。

(2025 年 7 月 17 日、ネーションタイランド)

[タイ]

～成長の鍵としてウェルネスを重視～

Wellness targeted as key to growth

<https://www.bangkokpost.com/business/general/3073192/wellness-targeted-as-key-to-growth>

タイ国内の経済成長は鈍化しているにもかかわらず、医療とウェルネス分野である医療ツーリズム、医療機器製造、高齢者介護などを活かし、経済成長を促進する準備を整えている。政府の強力な支援と国際的な協力を背景に、これらの分野は年間 5.5%から 7.5%の成長が見込まれており、医療ツーリズム単独で 2035 年までに USD 30 億（約 4418 億円）に達すると予測されている。タイは ASEAN の医療機器市場においてリーダー的な役割を果たしているが、研究開発（R&D）投資と支援の不足により、依然として輸入に依存している。2025 年の医療フェア・タイランドやスタートアップ企業への政府資金支援など、今後の取り組みは国内のイノベーションを促進し、輸入依存度を軽減することを目指している。これにより、タイは高度な医療技術と包括的な医療サービスの地域拠点としての地位を確立する見込みである。

(2025 年 7 月 22 日、バンコク・ポスト)

[タイ]

～人工知能が違法サイト対策を強化～

Artificial intelligence boosts battle against illegal websites

<https://www.bangkokpost.com/life/tech/3073176/artificial-intelligence-boosts-battle-against-illegal-websites>

タイデジタル経済社会省 (Ministry of Digital Economy and Society, MDES) は、違法なオンラインギャンブルやポルノサイトとの闘いを大幅に強化し、AI 技術を活用して毎月約 10 万件の当該ウェブサイトブロックしている。これは以前のページの 10 倍に相当する。しかし、犯罪ネットワークの適応力や多くのプラットフォームが海外に拠点を置く性質のため、特定や起訴が困難な課題が残っている。新たに正式設立されたサイバー犯罪抑止センター (Cyber Crime Suppression Center, CCSC) は、機関間の連携を強化し法執行能力を向上させたが、海外登録サイトに対処するには法的・外交的な戦略が不可欠である。同省はまた、デジタルに弱い層を保護するための広報活動を強化する計画であるが、立法者の間では違法コンテンツが流れる国際プラットフォームに対し、より大きな責任を求める声が高まっている。

(2025 年 7 月 22 日、バンコク・ポスト)

[タイ]

～富士フイルム、デジタル分野拡大計画を発表～

FUJIFILM sets out digital expansion plans

<https://www.bangkokpost.com/business/general/3073276/fujifilm-sets-out-digital-expansion-plans>

タイ富士フイルムビジネスイノベーションは、プリンターの販売を主軸とした事業から、組織のデジタル変革を支援するデジタルコンサルティングパートナーへの戦略的転換を進めている。これにより、コスト削減と効率向上を目指している。タイ

のプリンターおよびコピー機の市場規模は推定 THB199 億（約 905 億 5 千万円）とされる中、同社は全国的なディーラーネットワークの拡大を推進し、特に地方市場と中小企業をターゲットとしている。また、直接販売と間接販売の組み合わせにより、リソース配分の最適化を図っている。富士フイルムは、自動車、製造、物流など主要な業界において、ワークフロー文書管理とロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）のソリューションに重点を置き、2025 年度に営業利益 5% の成長を目指している。さらに、関税リスク軽減のため、中国からベトナムへの製造拠点移転を進めており、物流および顧客サービス網の強化を目的に、タイの VST ECS Co., Ltd.を全国的な販売業者に任命した。（2025 年 7 月 22 日、バンコク・ポスト）

【ベトナム】

～偽造ミルク事件が製品品質管理の抜け穴に警鐘～

Fake milk scandal sounds alarm bell about product quality management loopholes

<https://nhandan.vn/vu-sua-gia-giong-hoi-chuong-canh-bao-ve-lo-hong-quan-ly-chat-luong-san-pham-post877730.html>

約 600 の偽造乳製品ブランドの発覚を受け、国会議員らは、製品および商品の品質を確保し、消費者の権利を保護するためには、同期性があり、明確で拘束力のある管理メカニズムの早急な導入が必要であると強調した。5 月 6 日に行われた「製品および商品の品質に関する法律」改正に関するグループ討論において、議員らは、既存の規制の陳腐化、検査後の管理体制の脆弱性、国家機関間の責任分担の不明確さを指摘し、業務の重複や調整不足を解消するための制度改革を求めた。また、追跡可能性の強化、技術の導入、そして公的・民間の検査機関間における非差別的な制度設計の必要性が強調された。提案には、低リスク輸入品に対する事前検査から事後検査への移行、国際基準に準拠した検査用語の再定義、品質評価に係る費用負

担の公平性確保などが含まれており、いずれも規制の実効性向上、経済統合の促進、そして競争的で透明性の高いビジネス環境の整備を目的としている。

(2025 年 5 月 6 日、ベトナム共産党機関紙ニャンザン)

[ベトナム]

～粗悪な肥料・農薬製品を断固として排除せよ～

Resolutely prevent poor quality fertilizer and pesticide products

<https://nhandan.vn/quyet-liet-ngan-chan-san-pham-phan-bon-thuoc-bao-ve-thuc-kem-chat-luong-post878130.html#source=search>

ベトナムにおける偽造品や低品質の肥料に関する問題は、農業の生産性、農民の生活、環境および公衆衛生に深刻な影響を及ぼしている。毎年、数千件に及ぶ事例が摘発されているにもかかわらず、執行力の弱さ、規制責任の重複、製品および製造業者リストの過剰な膨張が、違反者にとって大きな抜け穴となっている。高い利益率、技術的要件の低さ、表示内容の曖昧さが違法行為を助長しており、一部の企業は大量の偽造製品を製造し、オンライン販売を含む多様な流通ルートを通じて市場に流通させている。専門家は、製品の真正性を確保し、公衆衛生を保護し、持続可能な農業の発展を支援するためには、規制の簡素化、管理機関間における責任分担の明確化、罰則の強化、ならびに農民への教育の充実が喫緊の課題であると強調している。

(2025 年 5 月 8 日、ベトナム共産党機関紙ニャンザン)

[ベトナム]

～首相、貿易詐欺・偽造品問題の深刻化に対する原因の厳格な検証を指示～

PM directs strict review on causes of worsening situation of trade fraud, counterfeit goods

<https://en.vietnamplus.vn/pm-directs-strict-review-on-causes-of-worsening-situation-of-trade-fraud-counterfeit-goods-post319210.vnp>

Pham Minh Chinh 首相は、ベトナムで深刻化する偽造品、貿易詐欺、密輸の問題に対し、緊急かつ厳格な対策を講じる必要があると呼びかけた。特に、最近発生した偽造ミルク、医薬品、食品などの重大事例を挙げ、関係当局間における管理の不備と責任の重複を指摘した。5月14日に開催された省庁との会合において、首相は、これらの違法行為が公衆衛生、国民の信頼、国家の安全保障および歳入に深刻な悪影響を及ぼしていると強調した。3万4,000件を超える違反事例が処理され、約1,400件の刑事事件が起訴されたにもかかわらず、ソーシャルメディアや電子商取引プラットフォームを通じた違法取引は、監督体制の不備および規制の抜け穴を悪用する形で依然として横行している。首相は、責任の明確化、具体的な解決策の提示、並びにこれらの慣行を根絶するための関係機関間の連携強化を強く求めた。(2025年5月14日、ベトナムニュースエージェンシー)

[ベトナム]

～偽造機能性食品が消費者の健康を脅かす～

Counterfeit functional foods threaten consumers' health

<https://en.sgpp.org.vn/counterfeit-functional-foods-threaten-consumers-health-post117590.html>

ベトナムにおいては、製造管理の緩さおよび規制の抜け穴を背景として、偽造品や低品質の機能性食品が広く流通しており、これは消費者にとって重大な健康リスクを招いている。機能性食品は本来、治療を目的としない健康支援製品であるにもかかわらず、需要の急増により市場は5万4,000種類を超える規模にまで拡大し、輸入品や医薬品相当と偽って宣伝される偽造品の急増を招いている。最近の事例においては、低品質の材料を用いて偽造サプリメントを製造していた大規模な犯罪組織が摘発され、さらに、保健省の腐敗した官僚が賄賂を受け取り、製品承認を容易にしていた疑いが浮上している。専門家は、ベトナムの規制システムが市場の急速な成長に追いついておらず、十分に機能していないと警告している。そのうえで、

広告規制の強化、検査体制の充実、機能性食品と医薬品を明確に区別したうえで消費者の安全を守るための専用の法的枠組みの確立が急務であると指摘している。

(2025 年 5 月 15 日、サイゴン解放新聞)

[ベトナム]

～ベトナム、2025 年韓国・東南アジア著作権フォーラムに参加～

Vietnam engages in RoK–Southeast Asia Copyright Forum 2025

<https://en.vietnamplus.vn/vietnam-engages-in-roksoutheast-asia-copyright-forum-2025-post319608.vnp>

ベトナムの著作権分野は、デジタル経済の進展とともに急速に成長しており、2025 年までに音楽著作権使用料は 1,500 万米ドルに達すると予測されている。ソウルで開催された「2025 年韓国・東南アジア著作権フォーラム」では、ベトナム、タイ、フィリピンの当局者が韓国側と会談し、著作権の管理、保護、執行における協力強化について協議が行われた。議論は、著作権システムのデジタル化、国民の意識向上、オンライン上における著作権侵害の撲滅に焦点を当て、各パートナー国の状況に応じた戦略が検討された。著作権産業が国内総生産（GDP）の 10%を占める韓国は、人口が多く、韓国の文化コンテンツに強い関心を示す東南アジア諸国を重要な市場と位置づけている。本フォーラムでは、アジアにおける著作権エコシステムの持続的な成長を支援するため、継続的な協力の重要性が強調された。

(2025 年 5 月 21 日、ベトナムニュースエージェンシー)

[ベトナム]

～偽造品との闘いに妥協は許されないと保健大臣～

Fight against counterfeit goods must be uncompromising, says health minister

<https://en.vietnamplus.vn/fight-against-counterfeit-goods-must-be-uncompromising-says-health-minister-post319773.vnp>

ベトナム保健省（Ministry of Health, MOH）は、偽造食品、医薬品、健康製品との闘いを強化しており、例外や保護区域を設けることなく、断固たる対応が必要であることを強調している。全国会議において、ダオ・ホン・ラン大臣は、市場投入後の検査および執行における弱点を指摘し、正規品と偽造品に関する国民の混乱に対処する緊急性を訴えた。同省は、法的枠組みの見直し、地方自治体への権限委譲の推進、公安省（Ministry of Public Security）との連携強化を含む、機関間協力の強化に取り組んでいる。2020 年から 2025 年 5 月にかけて、数百件に及ぶ検査が実施され、多額の罰金および刑事告発につながっている。さらに同省は、企業に対するコンプライアンス責任の強化を求めるとともに、情報技術の活用と監督体制の強化を推進し、消費者の信頼回復および公衆衛生の安全確保を図っている。

（2025 年 5 月 24 日、ベトナムニュースエージェンシー）

[ベトナム]

～タイ、新たな知的財産権執行計画を承認～

Thailand approves new IP rights enforcement plan

<https://en.vietnamplus.vn/thailand-approves-new-ip-rights-enforcement-plan-post320025.vnp>

タイは 2007 年以来、米国通商代表部（Office of the United States Trade Representative, USTR）の知的財産権優先監視国リスト（IPR Priority Watch List）からの除外を目指し、USTR と協力のもと策定された包括的な知的財産権執行枠組みを閣議決定した。タイの知的財産作業計画は、商標法、特許法、著作権法の改正を目指しており、その中には、世界知的所有権機関実演・レコード条約（World Intellectual Property Organization Performances and Phonograms Treaty, WPPT）との整合を図るための著作権法の改正、侵害に対する罰則の強化、オンライン上の海賊版および偽造医薬品への対策が含まれている。これらの措置は 2027 年に発効する見込みであり、現在進行中の米国との貿易交渉を後押しするものであ

る。米国は、2025 年 7 月 9 日までタイの輸出品に対する 36%の関税を一時停止しており、双方は合意に向けて努力を続けている。

(2025 年 5 月 29 日、ベトナムニュースエージェンシー)

[ベトナム]

～密輸への全国的取り締まり、本物製品に新たな機会を生む～

Nationwide crackdown on smuggling creates new opportunities for genuine products

<https://en.vietnamplus.vn/nationwide-crackdown-on-smuggling-creates-new-opportunities-for-genuine-products-post320178.vnp>

ベトナムにおける偽造品、密輸、商業詐欺に対する全国的な取り締まりは、首相の指示のもと、国民、企業、そして政治体制から強い支持を得ている。To Hoai Nam 博士や Nguyen Thi Binh 氏を含む専門家およびビジネスリーダーは、特に伝統的な市場やオンライン市場において、ベトナムの有名ブランドに悪影響を及ぼしている模倣品取引の巧妙化を強調している。彼らは、規制の強化、原産地トレーサビリティの向上、および取締りの厳格化を求めている。企業経営者は、特に伝統的な商品分野において、合法的な生産者を支援する政策の必要性を提唱している。また、専門家は、品質、価格設定、マーケティング、人的資本に根ざした包括的な国家ブランド戦略の策定が必要であると強調している。政府によるこうした強化された取り組みは、本物で高品質なベトナム製品を促進し、公正かつ透明な市場を形成するうえで不可欠であると考えられている。

(2025 年 5 月 30 日、ベトナムニュースエージェンシー)

[ベトナム]

～ベトナムで中国製キャンディー6 トンを偽装、日本および韓国ブランドと偽る～

6 tons of Chinese sweets labeled as Japanese, Korean brands in Vietnam

<https://e.vnexpress.net/news/news/crime/6-tons-of-chinese-sweets-labeled-as-japanese-korean-brands-in-vietnam-4892234.html>

Hanoi 在住の Nguyen Viet Cuong 氏は、6 トンに及ぶ中国製キャンディーの賞味期限を偽装し、「日本製」および「韓国製」の偽包装に詰め替えた疑いで、偽造食品製造の罪により起訴された。テト休暇を控えた消費者による外国製品への需要を利用し、Cuong 氏はフェイスブックを通じてキャンディーおよび偽包装を調達し、La Phu 工業団地内の施設にて営業していた。2024 年 11 月から逮捕されるまでの間、同氏は 2 万 5,000 個以上の偽キャンディーを製造し、そのうち約 1,500 個を販売したとされている。当局は、約 2 万 3,600 個の偽キャンディーを押収し、押収品の総額は約 VND 4 億 2,900 万（約 240 万円）に上る。

（2025 年 5 月 30 日、VN エクスプレス）

[ベトナム]

～ハノイにおいて複数の偽造および出所不明の医薬品を摘発～

Multiple counterfeit, untraceable drugs discovered in Hanoi

<https://en.sgpp.org.vn/multiple-counterfeit-untraceable-drugs-discovered-in-hanoi-post117914.html>

ベトナム当局は、ハノイ市内の薬局において、テオフィリン錠剤が表示用量の 6.3%しか含有しておらず、また、ダイアミクロン®についてもラベルに記載された有効成分量の 70.83%しか含有していないことを確認した。さらに、クレステール、プラビックスをはじめとする複数の非正規医薬品についても、登録情報や輸入業者の詳細が記載されていないなど、規格外の非正規医薬品が発見された。これを受け、ベトナム医薬品管理局（Drug Administration of Vietnam, DAV）は緊急警告を発出した。DAV は、ハノイ市保健局（Department of Health）および関連機関に対し、当該事案に関する調査の実施、サプライチェーンの追跡、ならびに関係者に対する厳罰の適用を命じるとともに、問題となった医薬品の流通を直ちに停止

する措置を講じた。また、各地方保健局に対しては、検査体制の強化、国民への啓発活動の実施、ならびに認可された供給元からのみ医薬品を購入するよう消費者に奨励することが指示された。

(2025 年 5 月 30 日、サイゴン解放新聞)

[ベトナム]

～ナイキ・アディダス・ユニクロの偽造靴下 20 万足を製造および販売した男を逮捕～

Man arrested for making and selling 200,000 counterfeit Nike, Adidas, and Uniqlo socks

<https://e.vnexpress.net/news/news/crime/man-arrested-for-making-and-selling-200-000-counterfeit-nike-adidas-and-uniqlo-socks-4892731.html>

ハノイ在住の 51 歳の男、Nguyen Van Thien 被告は、2022 年以降、ナイキ、アディダス、ユニクロのロゴが付された偽造靴下を約 20 万足製造および販売したとして起訴された Thien 被告は、ハノイ市 VND 区において、偽ブランドのロゴがプログラムされた編み機を使用し、無許可の製造業者から入手したラベルおよびタグを用いて靴下を製造していた。これらの偽造靴下は、電子商取引サイト、ソーシャルメディア、地元市場を通じて低価格で卸販売されていた。当局による家宅搜索の結果、アディダスブランドの靴下 3,450 足、ナイキのロゴが入った靴下 14,400 足、ユニクロのマークが付いた靴下 2,100 足、ナイキのロゴが入ったルーズソックス 1,500 足が押収された。加えて、製造設備や原材料も押収され、これら偽造品の市場流通価格は VND 2 億 4,000 万（約 134 万円）以上に上ると推定されている。

(2025 年 5 月 31 日、VN エクスプレス)

[ベトナム]

～貿易詐欺犯に先んじて行動をと当局に指示～

Think ahead of those in trade fraud, officials told

<https://www.thestar.com.my/aseanplus/aseanplus-news/2025/05/15/think-ahead-of-those-in-trade-fraud-officials-told>

ベトナムの Pham Minh Chinh 首相は、偽造品、貿易詐欺、密輸の増加に対応するため、同国の偽造品対策タスクフォースに新たな対策を講じるよう指示した。これは、米国との交渉において高額関税の回避を図る中で、知的財産権の侵害や中国製品の迂回輸出といった懸念に対処する措置の一環である。政府は先月、関係当局に対し取り締まりの強化を命じており、特にオンライン上で流通する偽の食品、乳製品、サプリメントが国民の健康および社会秩序に深刻な影響を及ぼしていると警告している。今年に入り、知的財産権関連の違反が 1,100 件、貿易および税務詐欺が 25,100 件、密輸が 8,200 件確認されている。

(2025 年 5 月 15 日、ザ・スター)

[インドネシア]

～国家徴収管理機関 (LMKN)、著作権使用料徴収で過去最高記録 知的財産総局 (DGIP) は制度の透明化と強化を推進～

LMKN Sets Royalty Record, DJKI Actively Promotes Transparency and Strengthening of Copyright System

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel-berita/lmkn-cetak-rekor-royalti-djki-aktif-dorong-transparansi-dan-penguatan-sistem-hak-cipta?kategori=agenda-ki>

国家徴収管理機関 (National Collective Management Institute, LMKN) は、2024 年 12 月末までに著作権使用料として IDR 770 億 (約 7 億円) を徴収し、設立以来最高額の記録を達成した。2025 年初頭にもさらに IDR 200 億 (約 1 億 8160

万円)の徴収が見込まれており、LMKNの総徴収額はIDR 1000億(約9億円)に迫っている。LMKNのダルマ・オラトマンゴン(Dharma Oratmangun)会長は、この成功の要因を透明性と先進技術、とりわけコンサートやイベント向けに導入されたデジタルライセンスシステム「Inspiration」にあると述べている。ライブパフォーマンスからのロイヤルティ収入は、2022年のIDR 5600万(約50万円)から2024年にはIDR 18億(約1634万円)へと急増した。法的遵守率の低さや訴訟手続きの遅延といった継続的な課題にもかかわらず、LMKNは特別著作権裁判所の設立や機関間の連携強化を積極的に推進している。また、QRコードベースのライセンスシステムを導入するとともに、AIを統合したリアルタイムロイヤルティ追跡機能の構築に取り組んでおり、正確かつ透明性の高いロイヤルティ配分の実現を目指している。

(2025年5月5日、インドネシア知的財産総局ウェブサイト)

[インドネシア]

～インドネシアにおける商標登録の動向、検索プロセスを効率化するAI技術の活用拡大～

Trademark Registration Trends in Indonesia: Increasing Use of AI Technology to Ease the Search Process

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel-berita/tren-pendaftaran-merek-di-indonesia-peningkatan-penggunaan-teknologi-ai-untuk-mempermudah-proses-penelusuran?kategori=agenda-ki>

インドネシア政府は、知的財産の保護を目的として商標登録を積極的に推進している。2024年のデータによれば、商標出願件数が最も多かった区分は、第30類(スナック菓子および飲料)、第3類(衣類およびアクセサリー)、第35類(広告およびビジネスサービス)、第25類(化粧品および個人用ケア製品)、第43類(飲食サービスおよび宿泊施設)である。これらの区分は、多様な業界における事業の成長を反映している。法務人権省(Ministry of Law and Human Rights, MOLHR)

知的財産総局（Directorate General of Intellectual Property Rights, DGIP）の Razil 氏は、商標登録が法的保護および紛争回避のために不可欠であると強調している。この支援の一環として、政府は知的財産データベースを通じて利用可能な AI ベースのツールを導入し、より効率的かつ正確な商標検索を可能としている。さらに、知的財産総局の公式ウェブサイトを通じて出願および進捗の追跡を簡素化し、商標保護およびイノベーションに対する国民の広範な参加を促進している。

（2025 年 5 月 15 日、インドネシア知的財産総局ウェブサイト）

[インドネシア]

～特許法の改正と製薬業界の独占の可能性～

Revision of Patent Law and potential monopoly of pharmaceutical industry

<https://www.antaranews.com/berita/4837649/revisi-uu-paten-dan-potensi-monopoli-industri-farmasi>

特許に関する 2024 年法律第 65 号改正施行は、発明者にとって前向きな改革をもたらすものであり、世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization, WIPO）の遺伝資源および関連する伝統的知識に関する条約（Genetic Resources and Associated Traditional Knowledge, GRATK）に沿った伝統医学のイノベーション支援や、行政手続の簡素化などが盛り込まれている。しかしながら、特許に関する 2016 年法律第 13 号に規定されていた第 4 条第 f 項が削除されたことについては、懸念が生じている。同条項は、既存の及び/又は既知の製品の新規用法の発見、既存の化合物の新たな形態であって有意な効能が認められずその化合物の既知の関連する化学構造との差異がないものの発見については、発明とはみなさない旨を規定していた。この条項の削除により、製薬企業が真の革新を伴わずに薬品の独占権を延長する、いわゆる「特許のエバーグリーン」戦略を行う可能性が生じており、これにより「発明の進歩性」の原則が損なわれるおそれがある。このような実態は、特許保護を 20 年に厳格に制限する知的所有権

の貿易関連の側面に関する協定（The Agreement on Trade-Related Aspects of Intellectual Property Rights, TRIPS Agreement）と矛盾する可能性があり、公共の福祉と真の革新の双方を維持するためには、よりバランスの取れた法的枠組みの構築が求められる。

（2025 年 5 月 16 日、国営アンタラ通信）

[インドネシア]

～知的財産総局（DGIP）、特許公開の重要性を強調～

DJKI Stresses Importance of Patent Publication

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel-berita/djki-tegaskan-pentingnya-publikasi-paten?kategori=agenda-ki>

法務人権省（Ministry of Law and Human Rights, MOLHR）知的財産総局（Directorate General of Intellectual Property Rights, DGIP）は、出願受理から 6 ヶ月以内に実施される「公開 A」の適切な運用を通じて、特許手続の透明性向上に取り組んでいる。これにより、実体審査段階における一般市民の参加が可能となる。特許審査官である Antario Terryandana 氏は、この措置がオープンな対話を促進する役割を果たすことを強調し、出願者が一般からの意見に対して回答できる仕組みが整備されていることを説明した。DGIP は、産業界における迅速な保護ニーズに対応するため、「公開 A」の早期化メカニズムも提供している。これは出願から 3 ヶ月後に有料で利用可能であるが、早期化は任意であり、一部の申請者は戦略的理由により遅延を選択する場合もある。

なお、国家防衛や安全保障に関連する発明など、一部の発明は機密保持の対象とされる。DGIP は今後も、透明性、参加型、適応性を備えた特許制度の構築に向けた取り組みを継続していく方針である。

（2025 年 5 月 19 日、インドネシア知的財産総局ウェブサイト）

[インドネシア]

～ファッション産業がダイナミックに成長 知的財産総局 (DGIP)、工業意匠の保護を促進～

Fashion Industry Grows Dynamically, DJKI Encourages Protection of Industrial Design

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel-berita/industri-fashion-tumbuh-dinamis-djki-dorong-pelindungan-desain-industri?kategori=agenda-ki>

2025 年 5 月 21 日、知的財産総局 (Directorate General of Intellectual Property Rights, DGIP) 主催のウェビナーにおいて、インドネシアのファッション産業が、同国の豊かな文化遺産を背景にグローバルな認知度を急速に高め、ダイナミックな成長を遂げていることが指摘された。デザイナーのレニー・アグスティン氏は、この進展にもかかわらず、デザイナーたちが作品の無断模倣といった課題に直面していることを挙げ、DGIP への意匠登録の重要性を強調した。DGIP によれば、2024 年には 400 件の工業意匠出願が提出されており、ファッション分野は意匠分野において第 5 位にランクインしたと報告されている。DGIP のシャフディ・ハディヤント氏は、工業意匠の保護がクリエイターを守り、イノベーションを促進すると述べ、デザイナーが権利を早期に確保することによって、クリエイティブ産業の持続可能な成長を後押しするよう呼びかけた。

(2025 年 5 月 21 日、インドネシア知的財産総局ウェブサイト)

[インドネシア]

～地域産品を保護し、地理的表示を通じて経済を築く～

Protect Regional Products, Build the Economy Through Geographical Indications

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel-berita/lindungi-produk-daerah-bangun-ekonomi-lewat-indikasi-geografis?kategori=ki-komunal>

知的財産総局 (Directorate General of Intellectual Property Rights, DGIP) は、インドネシア国家研究イノベーション庁 (National Research and Innovation Agency/BRIN) および地域研究・イノベーション機関 (Regional Research and Innovation Agency/BRIDA) と協力し、2025 年 5 月 28 日に開催されたウェブセミナーにおいて、地理的表示 (GI) がインドネシアの地元製品のグローバル競争力および経済的価値の向上に果たす重要な役割を強調した。DGIP 商標・地理的表示局 (Directorate of Trademark and Geographical Indication) の Hermansyah Siregar 局長は、GI 認証後に製品価値が 5 倍に上昇した Bantaeng Arabica コーヒーや、農家の収入が 30%増加した Gayo コーヒーなどの成功事例を挙げた。BRIDA は、バリ島が Dawan Brown Sugar や Sidemen Arak などの製品保護に取り組んでいる事例に見られるように、地域コミュニティが潜在的な GI 製品を特定し、登録する支援を強化するよう求められている。GI は、法的保護を提供するだけでなく、地域アイデンティティの保存や製品品質の確保にも寄与し、不正使用に対しては法的制裁も適用される。DGIP は、地域コミュニティに対し、独自の地元製品を積極的に保護し、不正使用を防止するとともに、持続可能な経済的利益の確保を図るよう呼びかけた。

(2025 年 5 月 28 日、インドネシア知的財産総局ウェブサイト)

[マレーシア]

～偽 Harumanis 販売に対し当局が摘発強化～

Authorities crack down on sales of fake Harumanis mangoes

<https://www.nst.com.my/news/nation/2025/05/1211053/authorities-crack-down-sales-fake-harumanis-mangoes>

Perlis 州当局は、「Ops Harumanis」作戦を通じて、プレミアム品種「Harumanis」と偽って販売されるマンゴーの不正取引を防止するため、監視および検査を積極的に実施している。本取り組みは、カンガー市議会 (Kangar Municipal Council,

KMC)、連邦農業マーケティング局 (Federal Agricultural Marketing Authority, FAMA)、国内取引・生活費省 (Ministry of Domestic Trade and Cost of Living) による連携のもと、州内の主要ルートにおける誤認を招く販売行為を標的として展開されている。最近の検査においては販売ブースの閉鎖措置には至らなかったものの、消費者の誤認を防止し、Perlis 州を象徴するマンゴーである Harumanis の評判を守る観点から、関係当局より警告が発令された。当局は、Harumanis に酷似した輸入マンゴーを低価格で販売し、消費者を欺くとともに地元生産者に損害を与える不誠実な業者の存在に対し、警戒を強化する必要性を強調している。

(2025 年 5 月 3 日、ニュー・ストレーツ・タイムズ)

[マレーシア]

～保健省 (MOH)、昨年押収された未登録医薬品は MYR 3,750 万相当と発表～

RM37.5 mil worth of unregistered medicines confiscated last year, MOH says
<https://www.nst.com.my/news/nation/2025/05/1210996/rm375-mil-worth-unregistered-medicines-confiscated-last-year-moh-says>

2024 年、マレーシア保健省 (Ministry of Health, MOH) は、登録されていない医薬品 21,571 点、総額 MYR 3,750 万相当を押収した。また、登録されていない健康補助食品 17,630 点および化粧品 3,941 点も押収され、これらは前年と比較して増加傾向にある。保健相 Datuk Seri Dr Dzulkefly Ahmad 氏は、押収品のおよそ 70%がオンライン販売に起因していると指摘し、違法薬物に関連する深刻な健康リスク、特に臓器損傷の危険性について警鐘を鳴らした。押収品には、未登録の健康補助食品や化粧品が多数含まれていた。複数の州に展開される「違法薬物撲滅の巡回啓発活動」の発表会において、同氏はより厳格な取締りの実施と、市民一人ひとりの警戒心の強化を呼びかけた。消費者に対しては、正規の流通プラットフォームを通じて、製品に付された「MAL」番号（注：各登録医薬品には MAL で始まる登録番号があり、医薬品のラベルまたは包装に印刷されていなければなりません。）

および FarmaTag™ホログラムセキュリティラベルを確認するよう助言がなされた。

(2025 年 5 月 3 日、ニュー・ストレーツ・タイムズ)

[マレーシア]

～「原産地洗淨」抑制を目的に、原産地証明書の発行を省庁が一元的に管理～

Ministry taking over certificates of origin issuance to curb 'origin washing'

<https://www.nst.com.my/business/economy/2025/05/1211768/ministry-taking-over-certificates-origin-issuance-curb-origin>

2024 年 5 月 6 日より、マレーシアの投資貿易産業省 (Ministry of Investment, Trade and Industry, MITI) が、米国向け輸出における非特惠原産地証明書 (non-preferential certificates of origin, NPCO) の唯一の発行機関となった。これにより、従来発行を認められていた商工会議所や業界団体に代わって、MITI がその役割を担うこととなる。本措置は、特に中国製品に対する再ラベル付けやマレーシアを経由した迂回輸送といった「原産地洗淨」を抑制することを目的とし、ASEAN 諸国からの輸入品に対する米国の関税引き上げや原産地偽装への懸念の高まりを背景とするものである。同省は、貿易の信頼性を維持する観点から、より厳格な監査体制の構築、税関との連携強化、および違反者に対する法的措置の実施を強調している。これと並行して、プランテーション・商品省 (Ministry of Plantation and Commodities) は、マレーシア国内で完全に製造された手袋のみを輸出証明書の対象とすることを義務付けた。

(2025 年 5 月 5 日、ニュー・ストレーツ・タイムズ)

[マレーシア]

～TikTok Shop とフィリピン知的財産庁 (IPOPHL)、世界知的財産の日を記念して商標保護の取り組みを実施～

TikTok Shop, IPOPHL mark World Intellectual Property Day with brand protection initiatives

<https://malaya.com.ph/business/marketing-board/tiktok-shop-ipophl-mark-world-intellectual-property-day-with-brand-protection-initiatives/>

世界知的財産権デーを記念し、TikTok Shop はフィリピン知的財産庁 (Intellectual Property Office of the Philippines, IPOPHL) と提携し、業者及び権利所有者向けの知的財産ブートキャンプや、国際商標協会 (International Trademark Association, INTA) の「Unreal Campaign」に代表される若年層向け教育キャンペーンへの参加など、e コマースにおける知的財産保護の強化に向けた取り組みを実施した。これらの取り組みは、販売者や学生に対して偽造品対策に関するツールおよび知識を提供し、ブランドの正当性と信頼性の確立を図ることを目的としている。TikTok Shop はまた、プラットフォーム上の安全対策を強化し、全世界で数百万件に及ぶ侵害製品およびコンテンツを削除したほか、18 万 8,000 件を超える知的財産権侵害の報告を処理し、3 万 2,500 件を超える違反者の販売権限を剥奪するなど、信頼性の高いデジタルマーケットプレイスの維持に向けた取り組みを強調している。

(2025 年 5 月 7 日、マラヤ)

[マレーシア]

～新産業マスタープラン 2030 と 2020 年国家自動車政策により、マレーシアの自動車産業が東南アジア第 2 位に –Tengku Zafrul 大臣～

NIMP 2030, NAP 2020 position Malaysia's automotive industry as second largest in SEA – Tengku Zafrul

<https://www.nst.com.my/business/economy/2025/05/1213458/nimp-2030-nap-2020-position-malaysias-automotive-industry-second>

マレーシアの自動車産業は、東南アジアで第 2 位、世界では第 23 位の規模に成長し、2024 年の総販売台数は約 81 万 7,000 台に達している。マレーシア投資貿易産業省（Ministry of Investment, Trade and Industry, MITI）の Tengku Datuk Seri Zafrul Abdul Aziz 大臣によれば、これは「新産業マスタープラン 2030」および「2020 年国家自動車政策」の推進によって実現したものであるとされている。電気自動車（EV）の普及も進展しており、MARiCAS E-バイクに対する補助金制度や、全国に 4,161 カ所におよぶ EV 充電インフラの整備、さらには 2025 年末までに 1 万カ所の充電ステーション設置を目指す政府の目標が、普及を後押ししている。道路上を走行する BEV（バッテリー電気自動車）は 43,572 台に達し、2025 年第 1 四半期には EV およびハイブリッド車を合わせて 9,880 台が販売された。国内生産も着実に進んでおり、マレーシアの自動車メーカーである Perodua は、今年後半の商業展開に先立ち、同社初となる電気自動車「eMO」のテストを開始している。200 社を超える企業が出展した「マレーシア・オートショー2025」において、Zafrul 大臣は、MITI が投資およびエコシステムの構築を通じて、持続可能な自動車産業の成長に引き続きコミットしていく方針であることを改めて表明した。

（2025 年 5 月 8 日、ニュー・ストレーツ・タイムズ）

[マレーシア]

～Melaka 州の知的財産出願が増加～

Intellectual Property applications in Melaka on the rise

<https://thesun.my/malaysia-news/intellectual-property-applications-in-melaka-on-the-rise-MD14065339>

2024 年、マレーシア知的財産公社（Intellectual Property Corporation of Malaysia, MyIPO）は Melaka 州から 1,695 件の知的財産出願を受け付け、2023 年の 1,352 件から増加した。内訳を見ると、商標出願が 975 件で最も多く、著作権が 652 件、特許が 53 件と続いた。一方、工業意匠出願は 15 件で、2023 年の

26 件からやや減少した。MyIPO の Kamal Kormin 長官は、この増加傾向を前向きな兆候であると評価する一方で、依然として農村地域からの出願が少なく、高い潜在力を持つ製品が十分に活用されていない点を指摘した。また、Melaka 州では地理的表示（GI）認定の対象となる新たな製品の審査が進められており、現在までに 9 つの地元製品が登録済みである。これらには、2011 年に登録された Songket Melaka のほか、2015 年に登録された Melaka の Beca Berhias、Asam Pedas、Dodol、Gula Melaka、Belacan、Cencalok、Kasut Manik、Kebaya Nyonya が含まれている。

（2025 年 5 月 11 日、ニュー・ストレーツ・タイムズ）

【マレーシア】

～医薬品が本物かどうか確認を～

Check if medicines are real

<https://www.thestar.com.my/news/nation/2025/05/17/check-if-medicines-are-real>

オンライン市場では、偽造の健康補助食品が多数出回っており、消費者の健康を脅かす深刻な問題となっている。マレーシアでは、医薬品に貼付される正規のホログラム「FarmaTag」を使って製品の真贋を判別するアプリ「FarmaChecker」や国家医薬品規制庁（National Pharmaceutical Regulatory Agency, NPRA）が提供している「NPRA Product Status」アプリがあるが、消費者の認知度は低い。ある教員が、薬局よりも安価だったためオンラインで購入したサプリメントが偽物であり、ホログラムもアプリで認識されなかったと証言している。業界関係者によれば、偽造業者は旧型ホログラム「Meditag」の複製を含め、巧妙に偽装して販売している。中には自家製の粉末や錠剤に糖分を混ぜる例もあり、成分や副作用の面でも危険があるとされる。マレーシア保健省（Ministry of Health, MOH）は未登録製品に対する取り締まりを継続しているものの、違法販売は依然として横行しており、「医薬品ではなくサプリメント」として販売されるなど、制度上の抜け穴も指摘さ

れている。関係者は、ホログラムや NPRA 登録番号に関する啓発の強化や、QR コードなど新たな認証技術の導入、さらにサプリメントのオンライン販売禁止といった対策の必要性を訴えている。

(2025 年 5 月 17 日、ザ・スター)

[マレーシア]

～保健省 (MOH)、偽造医薬品の取り締まりを強化～

Health Ministry cracks down on fake meds

<https://www.thestar.com.my/news/nation/2025/05/23/health-ministry-cracks-down-on-fake-meds>

過去 5 年間で、マレーシアでは登録されていないサプリメント 6,000 件以上、総額 MYR 1600 万 (約 5 億 6225 万円) が押収されが、偽造医薬品は依然として市場に流通している。保健省 (Ministry of Health, MOH) は現在、偽薬撲滅に向けてウェブサイトや SNS、オンラインマーケットプレイスの監視を強化し、発見された販売リンクには法的措置を講じている。また、e コマース企業とも連携し、偽造品の迅速な削除と再犯防止に努めている。正規品には「MAL」で始まる登録番号と「FarmaTag」ホログラムが付されており、FarmaChecker アプリによる真贋確認も可能である。国民への啓発活動として、未登録医薬品の危険性を訴える「TOBaTS」キャンペーンも展開中である。消費者には、信頼できる薬局や正規の販売サイトでの購入、過度な割引商品の警戒、外装や錠剤の違和感への注意が呼びかけられている。

(2025 年 5 月 23 日、ザ・スター)

[ブルナイ]

～データ重視型知的財産戦略に関するワークショップに 80 名が参加～

80 attend workshop on data-driven IP strategies

<https://borneobulletin.com.bn/80-attend-workshop-on-data-driven-ip-strategies/>

約 80 名の参加者が、ブルネイ知的財産庁（Brunei Darussalam Intellectual Property Office, BruIPO）と世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization, WIPO）が共同で開催した「ASEAN 知的財産登録簿（WIPO ASEAN IP Register）の促進：ビジネスにおけるデータ重視型知的財産戦略への取り組み」と題するワークショップに参加した。本イベントは、知的財産に関する意識の向上を図るとともに、ASEAN 知的財産登録簿を企業およびイノベーションのための戦略的ツールとして活用することを促進する目的で開催された。参加者は、さまざまな種類の知的財産やその登録手続きの重要性について学ぶとともに、ASEAN 知的財産登録簿が市場調査、製品開発、マーケティング計画などに役立つデータを提供し、ビジネス戦略を支援する方法について理解を深めた。また、ワークショップでは、参加者が専門家と知的財産の管理および保護に関する意見交換を行う機会も設けられた。

（2025 年 5 月 30 日、ボルネオ・ブレティン）

[フィリピン]

～Pampanga 州で PHP 9,300 万（約 2 億 4200 万円）相当の偽造クロックスを押収～

P93M counterfeit Cross footwear seized in Pampanga

<https://malaya.com.ph/news/national-news/p93m-counterfeit-cross-footwear-seized-in-pampanga/>

フィリピン国家警察（Philippine National Police, PNP）犯罪捜査隊（Criminal Investigation and Detection Group, CIDG）は、Pampanga 州 San Simon にある倉庫に対して同時に実施した 3 件の搜索令状に基づく家宅搜索において、共和国法第 8293 号フィリピン知的財産法違反の疑いで、偽造クロックス製の靴約

PHP 9,300 万（約 2 億 4200 万円）相当を押収した。本作戦では、偽造品の製造に使用されていた原材料も併せて押収された。CIDG の Nicolas Torre III 少将は、知的財産権の保護および不公正な競争の抑止に貢献したとして、今回の作戦を称賛した。また、同少将は、CIDG が偽造品との戦いに断固たる姿勢で臨んでいることを改めて強調し、国民に対して違法取引行為の通報を呼びかけた。

（2025 年 5 月 12 日、マラヤ）

[フィリピン]

～Malabon 市で偽造下着会社の幹部逮捕～

Execs of counterfeit undergarments firm in Malabon arrested

<https://malaya.com.ph/news/national-news/execs-of-counterfeit-undergarments-firm-in-malabon-arrested/>

衣料品会社「3m Garments」の女性幹部 2 名が、共和国法第 8293 号フィリピン知的財産法違反の容疑で、北部警察管区（Northern Police District, NPD）特殊作戦部隊（special operations unit, DSOU）が発行された捜索令状に基づき実施した家宅捜索の結果、Malabon 市において偽造下着の製造容疑で逮捕された。当局は、縫製機や熱圧着機を含む偽造製品の大量在庫、ブランド関連資材および製造設備を押収した。同社のオーナーである中国籍の男性は現在も行方不明である。逮捕された容疑者らは医学的検査を受けた後、正式な起訴に向けて手続きが進められている。一方、NPD の Josefino Ligan 准将は、本作戦の成功を称賛した。

（2025 年 5 月 15 日、マラヤ）

[フィリピン]

～偽造食器用洗剤販売で男を逮捕～

Police arrest man for selling fake dishwashing products

<https://mb.com.ph/2025/05/16/police-arrest-man-for-selling-fake-dishwashing-products>

北部警察管区（Northern Police District, NPD）と Caloocan 市警察署の当局は、2024 年 5 月 16 日、Caloocan 市において偽造の食器用洗剤を販売していたとして、42 歳の男性を逮捕した。容疑者は、Barangay 167 の Moscow 通りにある店舗内で逮捕され、現場からは、14 リットル用および 2 リットル用の偽造された食器用洗剤ペースト「Sik-sik Do-It-Yourself」の容器 116 個が押収された。容疑者は Caloocan 市医療センターで医学的検査を受けた後、警察署へ連行された。今後、共和国法第 8293 号フィリピン知的財産法違反の容疑で起訴される予定である。

（2025 年 5 月 16 日、マニラ・ブレティン）

[フィリピン]

～フィリピンの中東初の自由貿易協定（FTA）、6 月に署名予定～

PH's 1st free trade deal in Middle East set for signing in June

<https://www.pna.gov.ph/articles/1250548>

フィリピンとアラブ首長国連邦（UAE）間の包括連携協定（Comprehensive Economic Partnership Agreement, CEPA）は来月締結される予定であり、これはフィリピンにとって中東諸国との初の自由貿易協定（Free Trade Agreement, FTA）である。現在、CEPA は法的審査中であり、商品およびサービスの貿易、投資、中小企業、デジタル化、関税、ガバナンス、持続可能性などを網羅している。UAE 駐マニラ大使の Mohamed Obaid Salem Al Qatam Alzaabi 氏と、フィリピンの UAE 貿易投資特使である Ma. Anna Kathryna Yu Pimentel 氏は署名の日程を確認するとともに、ホスピタリティ、エネルギー、中小企業などの分野におけるビジネスパートナーシップを求めるドバイの 17 社がフィリピンを訪問する予定であることから、UAE のフィリピン市場への関心の高まりを強調した。

（2025 年 5 月 21 日、国営フィリピン通信）

[フィリピン]

～農園から玄関先へ、世界的に有名なギマラスマンゴーをオンラインで注文できる方法～

From farm to doorstep: How Filipinos can now order the world-famous Guimaras mangoes online

<https://mb.com.ph/2025/05/21/from-farm-to-doorstep-how-filipinos-can-now-order-the-world-famous-guimaras-mangoes-online>

ギマラスマンゴーが、島特有の土壌と気候に由来する優れた甘さと品質で、改めて注目を集めている。長年にわたり高い評価を受けてきたこの果実は、今回、地理的表示（GI）の認定を受け、地域の文化的および農業的遺産としての価値が公式に認められた。この認定により、ギマラス産マンゴーの真正性と品質が保護され、消費者に対して確かな原産地証明が提供されることとなる。フィリピン貿易産業省（Department of Trade and Industry DTI）は、ギマラスマンゴーを「国宝」と位置づけるとともに、今回の取り組みの実現に貢献した物流および電子商取引分野のパートナーに感謝の意を示した。なお、5月16日から25日までの期間中、首都圏内の消費者は、DTI およびフィリピン郵便公社（PHLPost）の公式チャネルを通じて、1箱 PHP 1,500（約 3901 円）で、ギマラスから直接収穫された新鮮なマンゴーを注文することができる。また、2025 年に開催される国際食品展示会（International Food Exhibition, IFEX）では、ギマラス産 GI マンゴーの品質が紹介される予定である。詳細情報や商品の注文に関しては、DTI 西 Visayas 地域および PHLPost の公式ソーシャルメディアチャネルの利用が呼びかけられている。（2025 年 5 月 21 日、マニラ・ブレティン）

[フィリピン]

～衣料業者「Guess」、税関局（BOC）と提携 PHP 100 億（約 260 億 959 万円）規模の偽造品押収を受け偽造対策を強化／フィリピン税関局（BOC）と GUESS、偽造対策を強化～

Apparel retailer Guess joins BOC's fight against fakes following billion-peso seizure

BOC, GUESS ramp up anti-counterfeit drive

<https://mb.com.ph/2025/05/26/apparel-retailer-guess-joins-bocs-fight-against-fakes-following-billion-peso-seizure>

<https://malaya.com.ph/business/corporate/boc-guess-ramp-up-anti-counterfeit-drive1/>

フィリピン税関局（Bureau of Customs, BOC）は、グローバルファッションブランド「Guess」と提携し、マニラの Divisoria で、Guess、Michael Kors、Louis Vuitton などの有名ブランドの商標を不正に使用した偽造バッグ、衣類、アクセサリなど、推定 PHP 158 億（約 410 億 9515 万円）相当の 172 万 7000 点の偽造品を没収した。この作戦は、フィリピン知的財産庁（Intellectual Property Office of the Philippines, IPOPHL）によって指摘されていた倉庫を対象としており、実店舗とオンラインプラットフォームの両方で偽造品を販売する流通ネットワークを摘発したものである。これにより、消費者および正規の事業者に対するリスクが浮き彫りとなった。BOC は、高度な技術ツールの活用、ブランド所有者との連携、そして 2024 年の電子商取引に関する覚書に基づく厳格な執行を通じて、知的財産と消費者の安全を守りつつ、偽造者に対して法的責任を問う姿勢を強調しており、公正な市場環境の維持に努めている。

（2025 年 5 月 26 日、2025 年 5 月 27 日、マニラ・ブレティン、マラヤ）